

常盤報山策境繕緊特特
 基通報火噴環修特激火山激緊
 情報互火噴環修特激火山激緊
 通情相火噴環修特激火山激緊
 情報互火噴環修特激火山激緊
 通情相火噴環修特激火山激緊

国土交通省
 北海道
 北離沖

平成 年度 事業総括表

〇 〇 県

(単位：千円)

番 号	河川名		事業内容	施行 位置	経 費 の 配 分										事業費の内訳		別 途 費 用	要		
					工 事 費					事 務 費									補 助 額	
					本工 事費	測量及 試験 費	用地費及び補償費		機 器 費	機 械 費	岩 石 費	計	事 務 費	業 務 費						補 基 金
							用地費	補償費												
1	〇〇水系	〇 川	〇〇川	ダム工	基	〇〇市	[国]10,000 30,000	600	700	400	2,000	3,100	0	[国]10,000 36,630	2,930	[国]10,000 36,630	[国]6,000 20,646	0		
	小計		計																	
	1級水系		計																	
	2級水系		計																	
	その他		計																	
	水		計																	
	合		計																	

(注) 1 本表は、所管別、通常砂防事業、情報基盤緊急整備事業、土砂災害情報相互通報システム整備事業、火山砂防事業、火山噴火警戒避難対策事業、砂防環境整備事業、砂防設備修繕事業、特定緊急砂防事業、砂防激甚災害対策特別緊急事業、火山砂防激甚災害対策特別緊急事業、災害関連緊急砂防事業、ごとに別業とする。

- 2 施工位置欄には、市町村名を記載する。(必ず〇〇市等と記載のこと)
- 3 事業内容欄の計には、施工する事業内容により「山腹工〇箇所」「ダム工〇基」「床固工〇基」「護岸工〇箇所」「流路工〇箇所」のように記載する。
- 4 水系毎(噴火対策は火山毎)に小計を記載する。(修繕は全体を計とする)
- 5 別途費欄には合併施工をする場合の他事業負担分を計上する。
- 6 国庫債務負担行為の歳出化分は、上段〔国〕内書で記載する。